

令和3年度

山辺中学校だより



No. 12

令和4年 3月15日発行 校長 横田 則雄

今年度は特に1学期、コロナウイルスの影響で、多くの行事が中止や延期となってしまいました。皆さんの健康、安全を第一に考えての措置でしたが、特に生徒の皆さんや保護者の方々には、ずいぶんご心配やご迷惑をおかけしたことと思います。昨年度に引き続きこれまでとは大きく異なる1年間でしたが、多くの皆さんのご支援のもと、巣立ちの3月を迎えることができました。

3月10日(木)には、同窓会長 武田 善徳 様、副会長 中沢 孝 様をお招きして同窓会入会式を行いました。本年度の卒業生が入会したことで、本校卒業生は、9,350名となります。今後は同窓会の一員として、また、一人の大人として、厳しい社会の中であっても、しっかりと活躍し、母校の名前をさらに高めていってほしいと思います。

11日(金)には、3年生を送る会が行われました。生徒会執行部や各学年の工夫を凝らした企画のもと、1年生、2年生それぞれの学年合唱に込めた先輩への感謝の気持ち、3年生の合唱に込めた後輩への託す思いが、互いの心にしっかり届いた、とても素敵なお集まりでした。会の最後は、1,2年生から3年生への壮行応援を行い、巣立ちをお祝いしました。また、3年生からは在校生の益々の健闘を願う応援を頂きました。感動でいっぱいの大変素晴らしい会でした。



同窓会入会式(3/10)



3年生を送る会(3/11)

3学期が終了しました ～3学期終業式 校長講話より～

皆さん、おはようございます。1月7日に始まった3学期も、あっという間に月日が経ち、明日の卒業式を残すのみとなりました。

さて、明日は卒業式ですが、新型コロナウイルス感染防止対応の為、1,2年生の皆さんは、残念ながら参加することができません。全校の皆さんがそろって過ごせるのは今日が最後です。また、私が全校の皆さんにお話することができるのも今日が最後です。そこで、まずは1,2年生の皆さんにお話ししたいと思います。

1,2年生の皆さんが進級するにあたり、皆さんに期待することを3点、お話しします。

1点目は「尊敬される先輩になってほしい」ということです。「尊敬される先輩」とは、礼儀の意味が分かり、時と場に応じた適切な行動や発言ができる先輩です。常に後輩の成長を願う先輩です。自分は、どのように行動するのか、自分で考えてみてください。

2点目は「信頼される先輩になってほしい」ということです。「信頼される先輩」とは、どんな時も互いに励まし合い、高め合い、協力を惜しまない先輩です。後輩に対し分け隔てなく、幅広く助言や協力をしてくれる先輩です。後輩の内面的な良さを理解し、後輩の成長を心から願い、ある時は厳しく、ある時は優しく接してくれる先輩です。自分はどのように行動すべきか、自分で考えてみてください。

3点目は「愛される先輩になってほしい」ということです。「愛される先輩」とは、どんな時でも、互いの存在を、強さも弱さも持ち合わせた生身の人間として、丸ごと肯定的に受け止めることができる先輩です。人にはそれぞれ個性があります。全員が違った個性を持っています。違う個性を持った皆さんが、そしてこれから入学してくる後輩が、同じ所で学ぶのが学校です。個性や立場を理解し合うことで、お互いの心が開かれることとなります。愛されるというのは、尊敬や信頼の営みから生まれてくるものです。自分はどのように行動すべきか、自分で考えてみてください。

次に3年生の皆さんにお話しします。3月は別れの季節でもあります。皆さんは、これから別れようとしている友達にどのような言葉で気持ちを伝えますか。その時の言葉には、おのずと「感謝」の気持ちや「さびしい」と思う心が込められるのではないのでしょうか。このように、皆さんが毎日何気なく使っている言葉は、その時その時の「こころ」に包まれています。だから、言葉の端々には「こころ」が見えるのです。

例えば皆さんが名前を呼ばれた時の「はい」という返事一つにも、その時の声の抑揚や大きさに関わって「こころ」の居どころが相手の人に伝わるものです。これは「こころ」に包まれた言葉の表情かもしれません。この表情が相手の人との「こころ」のキャッチボールになるか、ドッジボールになるかで相手との関係は大きく違ってきます。

キャッチボールになれば相手の人にとっては受け取りやすい、思いやりを含んだ言葉となって伝わり、相手の人との仲はさらに良くなります。しかし、ドッジボールになってしまうと、相手に言葉のボールをぶつけて、やっつけてしまおうという心根が働き、結果的に傷つけることになります。

皆さんの言葉を、相手がキャッチボールを受け止めて信頼感を高めるか、ドッジボールと感じて心を閉ざしてしまうか、その別れ目は小さな「こころ」の表情の差によるものだと思います。言葉は便利ですが、気づかないうちに相手の心を突き刺す「とげ」になっていないか考えることが必要です。

言葉は生きています。威力のある生き物だと思います。時には人を救い、また人を傷つけ、時には人を喜ばせ、また人を悲しませる不思議な力を持っています。中学校を巣立とうとしている皆さんに、これからもっと「良い言葉の使い手」になってほしいと考え、今日は、この話をしました。

それでは、間もなく始まる春休み、皆さんが事件や事故に遭わないよう願い、そして四月からのそれぞれの新しい生活が、希望を胸にすがすがしい気持ちでスタートできることを期待し、終業式の言葉といたします。

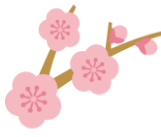
令和3年度末 転退任職員の紹介

3月末をもって、山辺中学校から転退任する職員を紹介します。在職の長短はありますが、それぞれの立場で大変お世話になりました。ありがとうございました。

◇氏名(在籍年数)・本年度の主な校務分掌・異動先等

--

<今後の主な行事予定> (予定は3/15現在のものです。今後、変更となる場合がありますのでご了承ください。)

3月 28日(月)	新2, 3年生登校日		
4月 6日(水)	入学式・始業式、1年PTA発足会		
7日(木)	生活オリエンテーション、2年PTA発足会		
8日(金)	発育測定(1, 2年)、部活動集会(2, 3年)		
11日(月)	家庭確認(1, 2年)①		12日(火) 家庭確認(1, 2年)②
13日(水)	家庭確認(1, 2年)③		14日(木) 家庭確認(1, 2年)④
19日(火)	全国学力・学習状況調査(3年)	21日(月) 避難訓練	
25日(月)	部活動発足会、PTA常任・理事会①		
22日(金)	心電図(1年)		
28日(木)	授業参観日①、PTA総会、メディアリテラシー講座		